

吉野川を世界の吉野川にしよう！

生物多様性COPIOPレイバント

～“ラムサール条約湿地”に登録する為  
徳島市民は何をすべきか～

講師：環境省ラムサール条約湿地候補地検討会委員  
釧路公立大学 小林聡史教授

“ラムサール条約湿地”とは、自然が豊かで多くの生きものが  
生息する貴重な湿地であると世界に認められ、国の管理、  
保全がされますが、新たな規制は発生しません

★ 日時：7月27日(火) 18:30～21:00

★ 会場：ふれあい健康館1階ホール

吉野川河口域(汽水域)の自然と生きものを守り、徳島の誇りとなり、世界の吉野川となるよう  
スイスのラムサール条約事務局での勤務経験をお持ちの小林聡史氏を講師にお招きし、吉野川河口域  
(汽水域)の価値と今後の利活用の在り方を、「ラムサール条約」の目的や基準と照らし合わせつつ考え、  
吉野川河口域(汽水域)をラムサール登録する為には、徳島市民は何をすべきか学ぼうとするものです。  
参加希望者は直接、会場にお越しください。(参加費なし、資料代500円)

主催：吉野川ラムサールネットワーク設立準備会

【問合せ】 Tel:090-7268-9448 Fax:088-664-0453 E-mail:taikazann@hotmail.com (藤永)